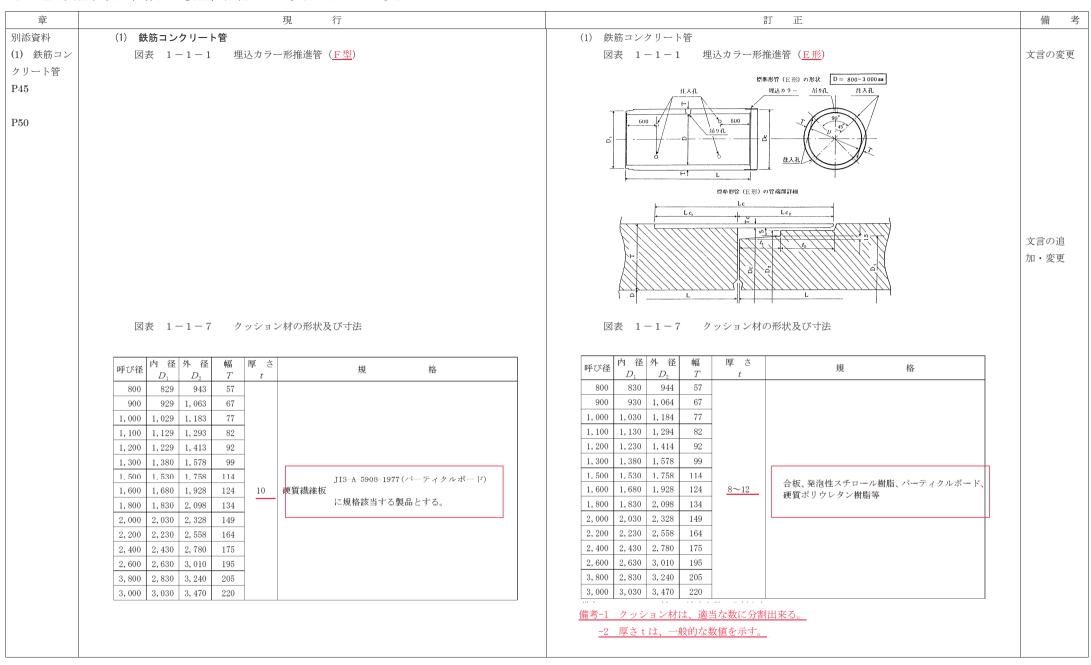
2. 種類 【札幌市規格:日本下水道 品名 推進工法用	本下水道協会規格 (JSWAS A-2及び類似品: E型及びF 種類 呼び径の範囲		道協会規格(JSWAS A-2 及び類似品:E <u>形</u>)	1	文言の削除
品名			道協会規格(JSWAS A-2及び類似品:E <u>形</u>)	1	女量の削除
	種類 呼び径の範囲	* II		•	ス in い in
推進工法用		適用 品名		類の呼び径の範囲適用	
	リート 管 2種 50 ト管の外圧強	重の区分によるコンクリー	標準管 1種 50 70 JA 2種 50 JA	1 号 第0年の単位の週刊 X 51	文言の追
管		/mm² (175kgf/cm²) 管	中 S — — JB 押 T 1種 70 X	X S T 51 T 52	加・変更
備考-1 管体コ	管体コンクリートの圧縮強度は、1種50、2種50につ	ついては 50N/mm2 {500kgf/cm2}	ンクリートの圧縮強度は、1種50、2種50)については 50N/mm2 {500kgf/cm	m2}以
以上、1種70につい	70については70N/mm2 {700kgf/cm2} 以上となる。	上、1種:	70については70N/mm2{700kgf/cm2}以上	となる。	
-2 標準管には、埋	こは、埋込カラーありとカラーなしがある。	一 2 標準管	には、埋込カラーありとカラーなしがある。	,	
		<u>-3 外圧強</u>	さによって1種と2種に区分されており、	!種はひび割れ強さにおいて1種	<u> 重の 2</u>
		倍の外圧	強さを持っている。		文言の追加
【日本下水道協会規格(】	₹規格 (JSWAS A-1)】	【日本下水道協会規格(JSWAS A-1)]		
品名	品名 区分 呼び径の範囲	形式 品 名	区分呼び径の範囲	形式	文言の一部
遠心力鉄筋コンク	筋コンクリ 150~3000mm	A形管 遠心力鉄筋コン		·	変更
ート管及び	- 本	B形管 ート管及び	2種 150~900mm	NB形管	7
ロール転圧鉄筋ニ	E上鉄筋コン 3種 1500~3000mm 3種	C形管 ロール転圧鉄船	第コン 1種 2種 3種 1500~3000m	m NC形管	
クリート管	管 1500~3000mm	N C 形管 クリート管			_
を転圧して締 鉄筋コンクリ	- 1 規格は遠心力を応用して造った管、円形断面の回転 正して締固めて造った管、振動機を用いて締固めて造っ コンクリート管すべてを言う。 表中のA形管は日本工業規格(JIS A 5303)に規定。	った管などで、規格に満足する を転圧して約 鉄筋コンク - 2 B形管のの有効長は -3 NB形管の管の有効きる。	格は遠心力を応用して造った管、円形断面 締固めて造った管、振動機を用いて締固め リート管すべてを言う。 呼び径 150mm~200mm の管の有効長は 500 m に1,000mm、呼び径 400mm~1,350mm の管の有 が呼び径 150mm~200mm の管の有効長は 50 切長は 1,000 mm、呼び径 400mm~900mm の管の での呼び径 1,500mm~3,000mm の管の有効長は	で造った管などで、規格に満足すmm又は 1,000mm、呼び径 250mm~3 が数長は 1、200mm とすることがで 0 mm又は 1,000mm、呼び径 250mm~ の有効長は 1,200 mm、とすること	する 350mm できる。 文言の追加 とがで
		-3 NB形管 の管の有効 きる。	の呼び径 150mm〜200mm の管の有効長は 50 可長は 1,000 mm、呼び径 400mm〜900mm の管の	0 mm又は の有効長	t 1,000mm、呼び径 250mm〜 長は 1,200 mm、 とすること

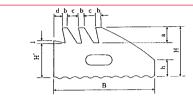
章	現行	訂 正	備考
第2章	【日本下水道協会規格(JSWAS A-6)】	【日本下水道協会規格(JSWAS A-6)】	
鉄筋コンクリ ート管類	品名 種類 呼び径の範囲 備考 標 1種 50	品名 種類 形状 外圧強さ 圧縮強度 継手性能 呼び径の範囲 備考	
P10	本 70 第 2種 50 鉄筋コンクリート管 1種 大口径管推進工法用 50 中 1種 70 2種 200~700mm 1種 1種 70 2をなる。	小口径管推進工法用 鉄筋コンクリート管 1種 50 70 2種 SJS SJA SJB 半管 1種 50 2種 50 50	文言の追加・変更
	 備考-1 A-6規格は遠心力を応用して製造された管、円形断面の回転棒を用いてコンクリート表面を転圧することにより締固めて製造された管、振動機により締固めて製造された管などについて、規格を満足する鉄筋コンクリート管すべてを言う。 -2 標準管には、埋込カラーありとカラーなしがある。 		文言の追加
		- 3 埋込カラーありとカラーなしがある。- 4 有効長(L)は、呼び径250mm~300mm については、1,000mm、呼び径350mm~700mm について	文言の削除 文言の追加
	8. 付則 この仕様書は、平成 7年 4月 1日より改定する。 平成 8年 4月 1日より改定する。 平成 9年 4月 1日より改定する。 平成11年 4月 1日より改定する。 平成14年 4月 1日より改定する。	は、1,200mm とすることができる。 8. 付則 この仕様書は、平成 7年 4月 1日より改定する。 平成 8年 4月 1日より改定する。 平成 9年 4月 1日より改定する。 平成11年 4月 1日より改定する。 平成14年 4月 1日より改定する。 平成27年 4月 1日より改訂する。	文言の一部変更

章			現 行						訂 正				備考		
別添資料	図表目次 (1)						図表目次 (1)							
図表目次(1)	区分		名称	図表番号	規格	ページ	区分		名称	図表番号	規格	ページ			
			埋込カラー形推進管 (F型)	1-1-1		45			埋込カラー形推進管 (E形)	1 - 1 - 1		45			
P42	(1)		埋込カラー形推進管寸法及び許容差	表 1-1-2		46	(1)		埋込カラー形推進管寸法及び許容差。			46			
	鉄筋コンクリート管		標準管用カラーの形状	1 - 1 - 3	-	47	鉄筋コンクリー	ト管	標準管用カラーの形状	1 - 1 - 3		47			
			注入孔の形状及び寸法	1 - 1 - 4	4	48			注入孔の形状及び寸法	1 - 1 - 4		40			
			目地溝の形状及び寸法	1-1-5					目地溝の形状及び寸法	1 - 1 - 5	JSWAS	48			
		埋込カラー形	滑材注入孔の形状 クッション材の形状及び寸法	1-1-6 1-1-7	4	49 50			滑材注入孔の形状	1 - 1 - 6	Jowns	49			
		推進管	埋込カラー形推進管用ゴム輪の		1	50			クッション材の形状及び寸法	1 - 1 - 7		50			
			形状及び寸法	1 - 1 - 8		51		推進管	埋込カラー形推進管用ゴム輪の	1-1-8					
			埋込カラー形推進管用ゴム輪の性質	1 - 1 - 9					形状及び寸法	1 1 0		51			
			推進管(F型)の形状	1 - 2 - 1	札幌市規格	52			埋込カラー形推進管用ゴム輪の性質	1 - 1 - 9					
			中押推進管(F型)の形状	1 - 2 - 2	(TSWAS 網化LL)				中押管Sの形状中押管Sの寸法	1-2-1 1-2-2	-	52			
			推進管・中押推進管の寸法及び許容			53			中押管Tの形状	1-2-2	JSWAS				
			A型管 対法・許容差	1 - 3 - 1 1 - 3 - 2	4 118	54			中押管Tの寸法	1 - 2 - 4	-	53			
			44/年	1 - 3 - 2 1 - 4 - 1					形状	1 - 3 - 1					
			B型管 寸法・許容差	1 - 4 - 2		55			B形管 寸法・許容差	1 - 3 - 2	-	54			
		外圧管	44/3年	1 - 5 - 1	1	50		外压管	NB形管 形状	1 - 4 - 1	JSWAS	55			
		外上官	B - II 型管 寸法・許容差	1-5-2	JSWAS	56		外压官	NB形官 寸法・許容差	1 - 4 - 2	JSWAS	99			
			C型管 形状	1 - 6 - 1	. , , , , , , , , ,	57			NC形管 形状	1 - 5 - 1	-	56			
			寸法・計谷差	1-6-2 1-7-1					寸法・許容差	1 - 5 - 2					
			NC型管 対法・許容差	1 - 7 - 1 1 - 7 - 2	-	58			標準管 形状	1 - 6 - 1		57			
			44/年	1-8-1		59			寸法・許容差	1 - 6 - 2	-	58			
			標準管 寸法・許容差	1-8-2	JSWAS		小口径推進管	短管 B	1 - 6 - 3	JSWAS	59				
			唐 策 形状	1 - 8 - 3		JSWAS	JSWAS	61			寸法・許容差	1 - 6 - 4			文言の追
		小口径推進管	直管 寸法・許容差	1 - 8 - 4				JSWAS	61			クッション材の形状及び寸法	1 - 6 - 5		60
			半管形状	1-8-5			62			B形管用 NBESER	1-7-1 1-7-2	-	61	加・変更	
			サード 寸法・許容差 クッション材の形状及び寸法	1 - 8 - 6 1 - 8 - 7		63			NB形管用 NC形管用	1 - 7 - 2 1 - 7 - 3	-	62			
			B型管用	1 - 8 - 7 1 - 9 - 1		64		ゴ ム 輪	推進管用	1 - 7 - 3 1 - 7 - 4	- I S W/Δ S				
			C型管用	1-9-2	-				中押管用	1-7-5	-	63			
			NC型管用	1-9-3		65			小口径推進管用	1 - 7 - 6		64			
		ゴム輪	推進管用	1 - 9 - 4	JSWAS	66			B・NB形管・NC形管	1 - 8 - 1		65			
			中押管用	1 - 9 - 5				外圧強さ	推進管 (押込カラー型推進管)	1 - 8 - 2	JSWAS	66			
			小口径推進管用	1 - 9 - 6		67			小口径推進管	1 - 8 - 3		66			
		外圧強さ	A · B · B − II · C · N C 型管 推進管 (押込カラー型推進管)	1 -10 - 1	ICHIAC	68			接合用マーク	2 - 1 - 1		67			
		グト上加さ		1 - 10 - 2 $1 - 10 - 3$	JSWAS	69	(2)	組立式マン	調整リング	2 - 2 - 1	_	68			
			接合用マーク	2 - 1 - 1	札幌市規格	70	組立式マンホー	ト ホール共用	上絞部 形状・寸法・許容差 ブロック 配筋図	2-3-1 2-3-2		69 70			
	(2)	組立式マン	調整リング	2 - 2 - 1		71			上紋部 形状・寸法・許容差	2-3-2	-	71			
	組立式マンホール	ホール共用	上紋部 形状・寸法・許容差	2 - 3 - 1		72		汚泥圧送管用	ブロック 配筋図	2 - 3 - 4	-	72			
			ブロック 配筋図	2 - 3 - 2	-	73		継足管(組立コ	プマンホール共用)	2 - 4 - 1		73			
		汚泥圧送管用	上絞部 形状・寸法・許容差 ブロック 配筋図	2-3-3 2-3-4		74 75			2 号型	2 - 5 - 1		74			
		継足管 (組立式	フェック 配肋図 (マンホール共用)	2-3-4 2-4-1		76		頂版プロック	3 号型	2 - 5 - 2		75			
		MEAL B (MILLE)	2号型	2 - 5 - 1		77			4 号型	2 - 5 - 3	4 -	76			
		頂版プロック		2 - 5 - 2		78			1 号型	2 - 6 - 1	-	77			
			4 号型	2 - 5 - 3	JSWAS	79		直立管	2 号型	2 - 6 - 2	4	78			
			1号型	2 - 6 - 1	-	80			3 号型	2-6-3	-	79 80			
		直立管	2 号型	2-6-2	-	81			4 号型 形状・寸法 1 号型	2-6-4 2-7-1	-	80			
			3 号型 4 号型	2-6-3 2-6-4	-	82 83			・許容差2~4号型	2-7-1	1	82			
			形状·寸法 1号型	2-6-4 2-7-1	1	84		底 版	1 号刑 • 9 号刑	2 - 7 - 3	1	83			
		pring (I) prin	· 許容差 2~4号型	2-7-2	1	85			配筋図 3号型・4号型	2 - 7 - 4		84			
		底 版	副依図 1号型・2号型	2 - 7 - 3		86		,				,			
			部肪図 3号型・4号型	2 - 7 - 4		87									

章			現 行						訂 正			備考
別添資料	図表目次(2)						図表目次(2)					
図表目次(2)	区分		 名称	図表番号	規格	ページ	区分			図表番号 規格	ト ページ	
	(2)組立式	組立式マンホール	用足掛金物	2 - 8 - 1	JSWAS	88	(2)組立式	組立式マンホール	レ用足掛金物	2-8-1 J SW	A.S. 85	
P43	マンホーバ	ル 組立式マンホール		2 - 9 - 1	JSWAS	89	マンホール	組立式マンホール		2-9-1	86	
	(3)	直立管	Ⅱ号	3 - 1 - 1		90	(3)	直立管	Ⅱ号	3 - 1 - 1	87	
	ブロック類	マンホールポン	□ □ 号	3-1-2 3-2-1		91	ブロック類	マンホールポン	Ⅲ号	3-1-2 3-2-1	88 89	七号の変更
		4211-1112	形 中, 配 管 図	3-3-1		93		~ > M - / V M >	形: # · 配辖図	3-2-1	90	文言の変更
			1号 寸法・許容差・取手・			94			1号 寸法・許容差・取手・文		91	
			11号 形状・配筋図	3 - 4 - 1		95			Ⅱ号 形状・配筋図	3 - 4 - 1	92	
			寸法・許容差	3 - 4 - 2		96			り伝・計谷差	3 - 4 - 2	93	
		汚水桝	特殊・配筋図	3 - 5 - 1		97		汚水桝	特殊・配筋図	3 - 5 - 1	94	
			詳細図・配筋表 汚水桝用蓋 (φ 480 用)	3-5-2 3-6-1		98			詳細図・配筋表 汚水桝用蓋 (φ 480 用)	3-5-2 3-6-1	95 96	
			汚水桝用鉄巻蓋(増強蓋) φ 480・ α			99 100			汚水桝用鉄巻蓋(増強蓋) φ480・φ	200 田 2 _ 6 _ 9	0.7	
			総足管	3-7-1	札幌市規格	101			継足管	3-7-1 札幌市	規格 98	
			形状・配筋図	3-8-1		102			形状・配筋図	3 - 8 - 1	99	
		溜桝	I号 寸法・許容差・配筋表	3-8-2		103		溜桝	I号 寸法・許容差・配筋表	3 - 8 - 2	100	
		18 1/4	Ⅱ号(形状・寸法・許容差・配筋図			104		1HI 12T	Ⅱ号(形状・寸法・許容差・配筋図)		101	
			Ⅲ号(形状・寸法・許容差・配筋区) 穴有・穴無(形状・配筋区)	3-8-4		105			Ⅲ号(形状・寸法・許容差・配筋図) 穴有・穴無(形状・配筋図)	3-8-4 $3-9-1$	102 103	
		宅地雨水桝	寸法・許容差・配筋表・取手・文字			100		宅地雨水桝	寸法・許容差・配筋表・取手・文字		103	
		G-Elianov)	継足管	3-9-3		108		- LAEMIANTI	継足管	3-9-3	105	
		浸透桝	形状・寸法・許容差	3-10-1		109		33 746 464	形状・寸法・許容差	3-10-1	106	
			配筋図	3-10-2		110		浸透桝	配筋図	3-10-2	107	
	(1)	私設上絞部	Later of the second control of	3-11-1		111		私設上絞部		3-11-1	108	
	(4) 鉄蓋類	φ 600 鉄蓋 (T-25)	平面図・文字・種類・材質表 断面図・寸法・許容差	4-1-1 4-1-2		112	(4) 鉄蓋類	φ 600 鉄蓋 (T-25)	平面図・文字・種類・材質表	4 - 1 - 1	109	
	3大	600 鉄蓋	平面図・文字・種類・材質表	4-1-2	JSWAS			(1-25) 6600 鉄蓋	断面図・寸法・許容差 平面図・文字・種類・材質表	$\frac{ 4-1-2 }{ 4-1-3 }$ J SW		
		(T-14)	断面図・寸法・許容差	4-1-4		113		(T-14)	断面図・寸法・許容差	4-1-4	110	
		φ 600 鉄蓋	平面図・文字・種類・材質表	4 - 1 - 5	札幌市規格	114		φ 600 鉄蓋	平面図・文字・種類・材質表	4-1-5 札幌市	FB 8/2 111	
		(T-25)	断面図・寸法・許容差	4-1-6	14. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19	114		(T-25)	断面図・寸法・許容差	4-1-6	規格 111	
		φ 900 鉄蓋	平面図・文字・材質表	4 - 2 - 1		115		φ 900 鉄蓋	平面図・文字・材質表	4 - 2 - 1	112	
		(T-25)	断面図・寸法・許容差 平面図・文字・材質表	4-2-2 4-3-1	JSWAS			(T-25) φ900×φ600親	断面図・寸法・許容差 平面図・文字・材質表	4-2-2 J SW		
		φ900×φ600 親 子蓋 (T-25)	中国図・スチ・材質衣 断面図・寸法・許容差	4-3-1 4-3-2		116		φ900×φ600 税 子蓋 (T-25)	断面図・寸法・許容差	4-3-1 4-3-2	113	
			平面図・文字・材質表	4 - 4 - 1				φ 1200× φ 600 親		4 4 1	tot E	
		子蓋 (T−25)	断面図・寸法・許容差	4 - 4 - 2	JSWAS 類似品	117		子蓋 (T-25)	断面図・寸法・許容差	4-4-1 4-4-2 JSWAS 類	i似品 114	
		化粧用汚水桝	形状・寸法・許容差	4 - 5 - 1		118		化粧用汚水桝	形状・寸法・許容差	4 - 5 - 1	115	
		鉄蓋	フック部詳細	4 - 5 - 2		119		鉄蓋	フック部詳細	4 - 5 - 2	116	
		塩ビ桝用鉄蓋	形状・寸法・許容差・開閉部詳細	4-6-1	札幌市規格	120		塩ビ桝用鉄蓋	形状・寸法・許容差・開閉部詳細 形状・寸法・許容差・開閉部詳細	4-6-1 4-6-2 札幌市	規格 117	
		一放七地用種に件款金	形状・寸法・許容差・開閉部詳細 鉄蓋 (形状・寸法)	4-6-2 $4-7-1$	个口9%117元4合	121 122		取七起用植し門駅並	鉄蓋 (形状·寸法)	4-7-1	119	
		浸透桝用	調整パッキン(形状・寸法・許容差			123		浸透桝用	調整パッキン(形状・寸法・許容差)		120	
		(2,2,7,7,9	部材詳細図	4-7-3		124			部材詳細図	4 - 7 - 3	121	
			平面図・文字・材質表	4 - 8 - 1		125		レシ゛ソコンクリート製マシン		4 - 8 - 1	122	
			断面図・寸法・許容差	4 - 8 - 2	JSWAS	120			断面図・寸法・許容差	4-8-2 ISW		
			平面図・文字・材質表	4-8-3	,	126		レジ ンコンクリート製マシン		4-8-3	123	
		ホール妖蓋 (φ 400)	断面図・寸法・許容差 平面図	4 - 8 - 4 $4 - 9 - 1$					断面図・寸法・許容差 平面図	4 9 1		
		断熱蓋	断面図	4 - 9 - 2	札幌市規格	127		断熱蓋	断面図	4-9-2 札幌市	規格 124	
	(5)	Ⅱ型雨水桝用	77 1662 1662	5-1-1	*1 TE TE **	100	(5)	Ⅱ型雨水桝用		5-1-1 札幌市	規格 125	
	エア抜き施設	I型雨水桝用		5 - 1 - 2	札幌市規格	128	エア抜き施設	I型雨水桝用		5-1-2	501B 125	
		D (16/18/)	6-bn \ 53-+ 86-+			_	##400#a	(地田) (本田) (本田)	白加 回来 . 殿末			
	平成23年6	月(削除・変更・追	<u> </u>	備	考		平成23年6月	(刑)床・変史・1	<u>自加)図表一覧表</u> 名 称	備者		
	2/A 4m	鉄蓋	43 400		•		追 加	鉄蓋	- pad 1972*	H23. 6. 1 追加(4-1-5、4-1		
	追加	<u> </u>		H23.6.1 追加(4-	1-0、4-1-0)		- 2 74	25/100		1180.0.1 NEAR (4.1.0, 4.1	0,	
-												· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·







寸 法 表

P51

									単位 (mm)
呼び径			4			法			長さ
呼びΈ	В	Н	H	h	a	b	С	d	L
800~1,200	35	15	10	5	5	2	4	3	ゴム輪装着部
1,350~2,200	40	20	14	7	6	2	4.5	3	コム糯表有印 周長の85%
2,400~3,000	45	23.5	16.5	8	7	2.5	5	3.5	周安の65%

図表 1-1-9 埋込カラー形推進管用ゴム輪の材質

ゴム輪の材質は、JIS K 6353、水道用ゴムIV類(旧2種3号乙)のよる。この場合一般的に天然ゴム が使用されるが、油脂類の流入するような管路や、耐候性、耐摩耗性等を要求される場合は、それぞれ に適合した合成ゴムを使用しなければならない。

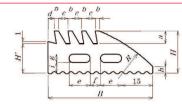
JIS K 6353-1982 (水道用ゴム)

		スプリ	スプリ	링	張 試	験	永久	老	化 試	験	
105		7 III	ング 硬さの 許容差	70Kgf/cm ² (N/cm ²)	引張強さ	伸び	伸び	引張強さ	伸び	スプリン	圧縮永久
種	類		<u>計谷左</u> Is	荷重時の 伸び	kgf/cm ² (N/cm ²)	%	%	変化率	変化率	が硬さの 変 化	ひずみ率 %(以下)
		(JIS	2 4)	押い %(以下)	(以上)	(以上)	(以下)	%(以内)	%(以内)	Hs	70 (12)
IV 3 (旧2種3	類 号乙)	50	±5	_	90 (880)	400	15	-25	+10 -30	+7 -0	30
I 🤻	領	A 70	±5	200	180 (1, 770)	300	10	-20	+10 -20	+7 -0	20

注 I類A-70は中押管用規定である。



訂 正



寸 法 表

													単位	江 (mm)
呼び径					寸			Ž.	去					長さ
呼び径	В	Н	H.	h	a	b	С	d	е	f	g	i	R	L
800~1,200	50	15	10	2	5	2	4	3	10	5	4	3	80	ゴム輪装着部
1, 350~2, 200	50	20	14	3	6	2	4.5	3	10	5	4	5	80	
2, 400~3, 000	60	23. 5	16.5	5	7	2. 5	5	3.5	12	8	5	5	100	周長の85%

図表 1-1-9 埋込カラー形推進管用ゴム輪の材質

ゴム輪の材質は、JIS K 6353、水道用ゴムIV類による。この場合一般的に天然ゴム(NR)やSBR が使 用されるが、油脂類の流入するような管路や、耐候性、耐摩耗性等を要求される場合は、それぞれに 適合した合成ゴムを使用しなければならない。

JIS K 6353 (水道用ゴム)

		テ゛ュロメータ	テ゛ュロメータ	引	張 試	験	老	化 試	験			
		確 キ	硬さの 許容差	7. 0M P a	引張強さ	伸び	引張強さ	伸び	デュロメータ	圧縮永久		
種	類		-	荷重時の	МРа	%	変化率	変化率	硬さの	ひずみ率		
			[Α ° Δ)	伸び	(101-1-)				変 化	%(以下)		
		(タイプ [®] A		(タイプ゜A)		% (以下)	(以上)	(以上)	%(以内)	%(以内)	HA	
IV	類	50	±5	_	9	400	-25	$+10 \\ -30$	+7 -0	30		
ΙĄ	ĮΑ	60	±5	200	18	400	-20	+10 -20	+7 -0	20		

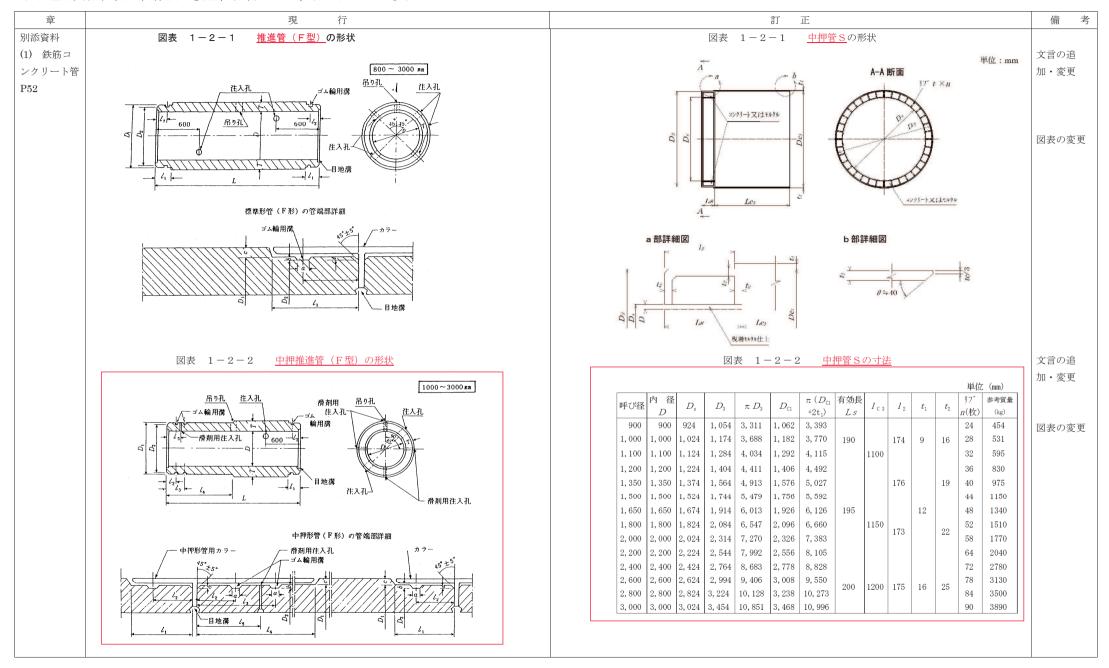
注 I類A・60は中押管用規定である。

文言の追

加・変更

文言の追 加・変更

文言の一部 変更



章	現行	訂 正	備考
別添資料	図表 1-2-3 推進管・中押推進間の寸法及び許容差	図表 1-2-3 中押管Tの形状	
(1) 鉄筋コ	単位(mm)	B-B断面 単位:mm	全面改訂
ンクリート管	- 内経 厚さ 有効長		
P53	呼 C 往 D D_1 $\pi \cdot D_2$ T D D_1 D_4	Marine II	
	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		
	900 +3 +9		
	± 6 -2 -6 $+6$ -3		
	1, 000~1, 200 +10 +4		
	$\begin{vmatrix} 1, & 350 \sim 1, & 650 \end{vmatrix} \pm 8 \begin{vmatrix} \pm 8 \end{vmatrix} + 4 \begin{vmatrix} \pm 4 \end{vmatrix} + 12 \begin{vmatrix} \pm 8 & -5 & -0 \\ -4 & -4 \end{vmatrix}$		
	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	a 部詳細図 b 部詳細図	
	+5 +15 +12	L b les	
	2, 400~3, 000 ±12		
	呼び径 $\left \stackrel{\text{Pr}}{D} \right \left \stackrel{\text{Pr}}{D} \right \left \stackrel{\text{Tr}}{D_1} \right \left \stackrel{\text{Tr}}{D_2} \right \left \stackrel{\text{Fr}}{D} \right \left \stackrel{\text{Tr}}{D_1} \right \left \stackrel{\text{Tr}}{D_2} \right \left \stackrel$	生持雲明544村	
	800 800 942 2,922 80 2,430 150 100 — — — 26 6 9 1,300	第2年74章	
	900 900 1,062 3,299 90 2,430 150 100 26 6 9 1,640	海红用注入孔	
	1,000 1,000 1,182 3,676 100 2,430 150 100 200 1,240 165 26 6 9 2,030	ld L	
	1, 100 1, 100 1, 292 4, 021 105 2, 430 150 100 200 1, 240 165 26 6 9 2, 340 1, 200 1, 200 1, 412 4, 398 115 2, 430 150 100 200 1, 240 165 26 6 9 2, 800	図表 1-2-4 中押管Tの寸法	
	1, 200 1, 200 1, 412 4, 398 113 2, 430 130 100 200 1, 240 103 20 6 9 2, 800 1, 350 1, 350 1, 350 1, 576 4, 901 125 2, 430 150 100 200 1, 290 165 30 8 12 3, 400	内	
	1,500 1,500 1,756 5,466 140 2,430 150 100 200 1,290 165 30 8 12 4,240	呼び 径 D_4 π D_4 D_c π $(D_c$ 有効長 I_{c2} I_3 I_4 I_5 I_6 a b	
	1,650 1,926 6,000 150 2,430 150 100 200 1,290 165 30 8 12 4,990	900 900 1, 044 3, 280 1, 071 3, 393 785	
	1,800 1,800 2,096 6,535 160 2,430 150 100 200 1,290 165 30 8 12 5,810	1,000 1,000 1,164 3,657 1,191 3,770	
	2, 000 2, 000 2, 326 7, 257 175 2, 430 150 100 200 1, 290 165 30 8 12 7, 050 2, 200 2, 256 7, 980 190 2, 430 150 100 200 1, 290 165 30 8 12 8, 420	1, 100 1, 100 1, 274 4, 002 1, 301 4, 115 1150 125 60 65 92.5 26 4.5 6	
	2, 400 2, 400 2, 778 8, 671 205 2, 430 150 100 200 1, 350 165 34 9 16 9, 900	1, 200 1, 200 1, 388 4, 361 1, 421 4, 492 21 21 1310	
	2,600 2,600 3,008 9,393 220 2,430 150 100 200 1,350 165 34 9 16 11,500	1, 350 1, 350 1, 551 4, 873 1, 588 5, 027 6 1640 1, 500 1, 500 1, 731 5, 438 1, 768 5, 592 6 2050	
	2,800 2,800 3,238 10,116 235 2,430 150 100 200 1,350 165 34 9 16 13,200	1 650 1 650 1 901 5 972 1 938 6 126	
	3,000 3,000 3,468 10,839 250 2,430 150 100 200 1,350 165 34 9 16 15,100	1,800 1,800 2,071 6,506 2,108 6,660 1200 170 140 65 75 102.5 30 24 6 2850	
	注 1 π·D2 は、ゴム輪用溝の底部の周長を示す。ただし、D2=D1-2 b である。	2,000 2,000 2,301 7,229 2,338 7,383	
	2 管の有効長は、1,200mm とすることができる。	2, 200 2, 200 2, 531 7, 951 2, 568 8, 105 12 4170	
	3 管には吊り孔をつけること。ただし、取付位置は、製品の重心位置とする。	2, 400 2, 400 2, 749 8, 636 2, 792 8, 828 5170 52, 600 2, 600 2, 979 9, 359 3, 022 9, 550 6020	
	4 吊り孔は内側 50mm 以上、外側 75mm 以下 (呼び径 1,500 以上の管については 85mm 以下)の	2,800 2,800 3,209 10,081 3,252 10,273 1250 150 70 80 110 34 30 9 9 6940	
	範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。	3,000 3,000 3,439 10,804 3,482 10,996 7920	
	5 管には注入孔及び目地溝を設置すること。		
	6 注入孔、目地及び滑材注入孔の規格は、図表-19の4から19の6による。		
	7 クッション材は取りつけない。		

章		現	行				訂 正	備考
別添資料	図表	1 – 3 – 1	A <u>型</u> 管の形状					
(1) 鉄筋コ	図表	1 - 3 - 2	A <u>型</u> 管の寸法及び詞	午容差				
ンクリート管	寸法・許容差表 単位 (r	mm)			単位 (mm)	全面削除		
P54	呼 び 径 内径 厚さ 有効: ア T L		内 経 厚 さ D T	有効長 L	参考質量			
	+3	150	150 26		(kg) 70			
	$150 \sim 250 \pm 3 -2$	200	200 27	2,000	94			文言の削除
	$300 \sim 900 \left \begin{array}{c c} \pm 4 & +4 \\ -2 & \end{array} \right $	250 300	250 28 300 30		119 151			
	$1,000 \sim 1,350$ ± 6 $+6$ -3 $+10$	350 400	350 32 400 35	2, 000 2, 430	187 283			
	1,500~1,800 ±8 +8 -4	450 500	450 38 500 42		347 430			
	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	600 700	600 50 700 58		606 820			
	$2,600\sim3,000$ ±12 $+12$ -6	800 900 1,000	800 66 900 75 1,000 82	2, 430	1, 060 1, 360 1, 660			
	注 1 呼び径 150mm~350mm の管 <u>とすることができる。</u> 2 呼び径 900mm 以上の管に <u>心置とする。</u> 3 吊り孔は、内側 50mm 以上 <u>の範囲内で取り付けること。</u> 4 参考質量は、カラー質量を	ついては、吊り 、外側 75mm 以 l _又納入者は吊り	m、呼び径 400mm~3, 孔をつけること。たっ 「呼び径 1,500mm」	2, 430 2, 430	け位置は、製品の <u>重</u> ついては 85mm 以下)			
P55	図表 $1-4-1$ B型管 図表 $1-4-2$ B型管注 1 呼び径 $150\text{mm} \sim 350\text{mm}$ の管の とすることができる。	の寸法及び許容		350mm の管	-の有効長は 1, 200mm	注 1 呼び径 150mm~20	B <mark>形</mark> 管の形状 B <mark>形</mark> 管の寸法及び許容差 00mm の管の有効長は 500 mm又は 1,000mm、呼び径 250mm~350mm の有効長のm~1,350mm の管の有効長は 1,200mm とすることができる。	文言の変更

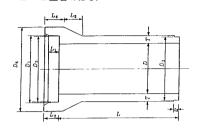
行

別添資料

P56

(1) 鉄筋コンクリート管

図表 1-5-1 B-I型管の形状



図表 1-5-2 B-Ⅱ型管の寸法及び許容差

 寸法・許容差表
 単位 (mm)

 内 径
 厚立

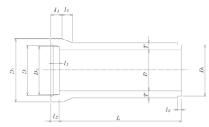
 右切長

呼 び 径	内 径 <i>D</i>	D_1	D_2	D_3	D_4	厚さ T	<i>I</i> ₁	I 2	<i>I</i> ₃	I_4	I 5	有効長 <i>L</i>
400~600			±2			+4	±4		± 4			
700~900	±4		+3		+10 -5	-2		±5		+10 -5	+10 -5	+10 -5
1,000~1,350	±6		-2			+6 -3	±5		±5			

2,	1, 000	- •					-3							
呼び径	内 径 <i>D</i>	D_1	D_2	D_3	D_4	厚さ T	<i>I</i> ₁	12	13	14	15	有効長 L		芳質量 kg)
400	400	476	464	456	566	35				145	98			306
450	450	532	520	512	628	38	99	115	70	150	111			393
500	500	590	578	570	694	42				155	120			486
600	600	706	691	682	826	50				160	138			688
700	700	822	807	798	958	58	120	140	85	165	148			933
800	800	938	923	914	1,090	66	120	140	0.0	170	172	2, 430	1,	213
900	900	1,056	1,041	1,032	1, 226	75				180	220		1,	581
1,000	1,000	1, 172	1, 155	1, 144	1, 356	82				190	240		1,	941
1, 100	1,100	1,284	1,267	1, 256	1, 480	88	1.47	170	100	200	255		2,	306
1,200	1,200	1,398	1,381	1, 370	1,608	95	147	170	102	210	263		2,	713
1,350	1,350	1,564	1,547	1, 536	1,794	103				215	298		3,	356

- 注 1 呼び径 400mm~1,350mm の管の有効長は1、200mm とすることができる。
 - 2 呼び径 900mm 以上の管については、吊り孔をつけること。ただし、取付け位置は、製品の重心 位置とする。
 - 3 吊り孔は、内側 50mm 以上、外側 75mm 以下の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。

図表 1-<u>4</u>-1 NB形管の形状



図表 1-4-2 NB形管の寸法及び許容差

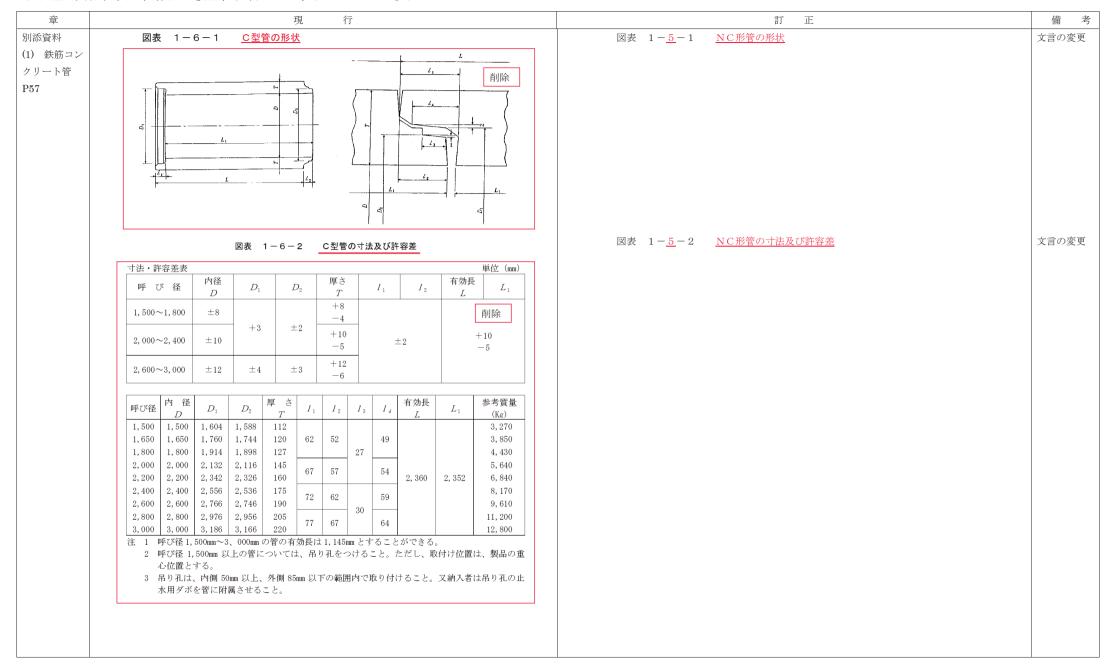
因数 I 4 Z NDDEOTGXUER

						単位 (mm)			
内径	D_1	D_{\circ}	厚さ	1,	1.	有効長			
D	- 1	- 3	T	- 2		* 2	- 2	- 3	L
±3			+3	±5	±4				
			-2			+10			
	± 2	±2	1.4						
						-5			
± 4						9			
	+3	+3 -2	-2		±5				
	-2								
	<i>D</i> ±3	$D D_1$ ± 3 ± 2 ± 4 ± 4	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			

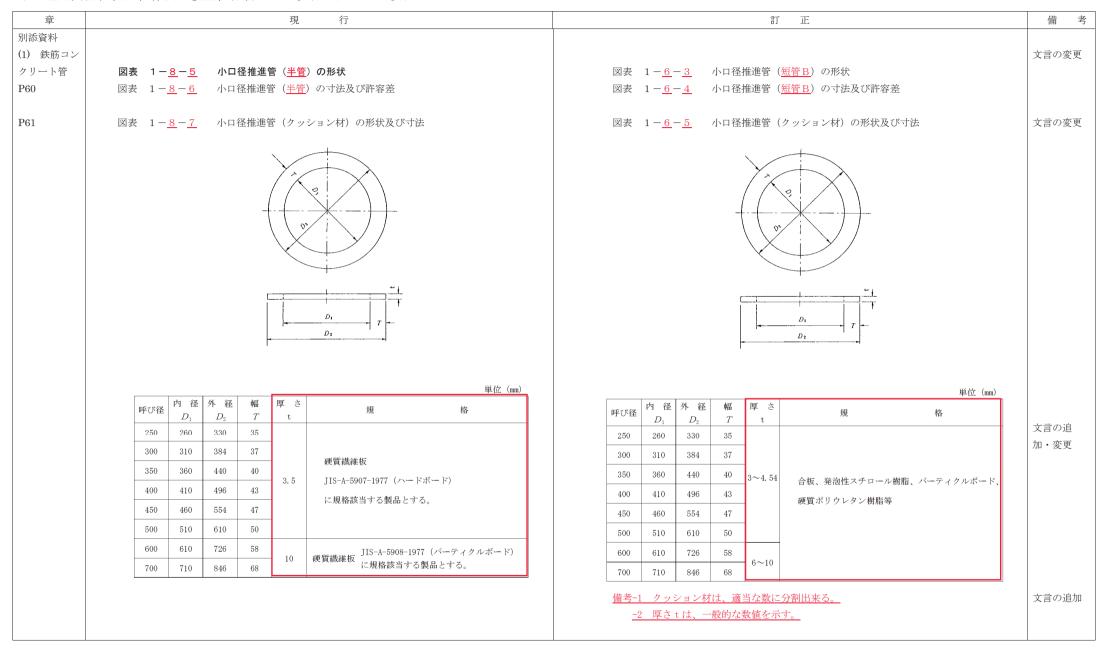
訂 正

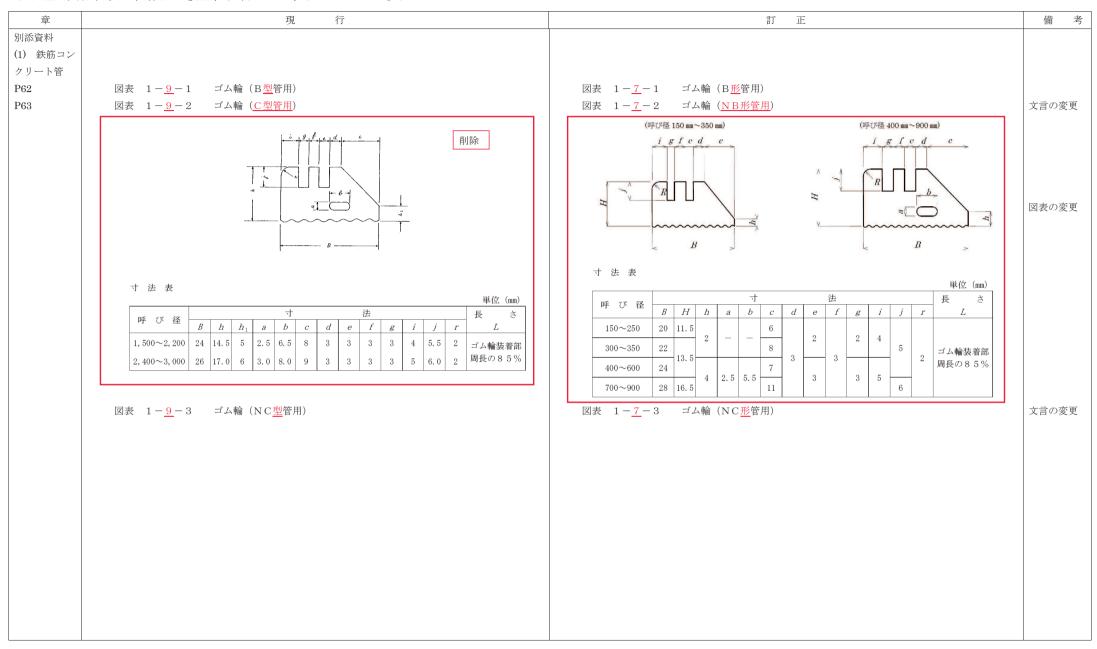
呼び径	内 径 <i>D</i>	D_1	D_2	D_3	D_4	厚 さ T	<i>I</i> ₁	12	<i>I</i> ₃	14	15	有効長 <i>L</i>	参考質量 (Kg)		
150	150	210	206	194	262	26				115	50		77		
200	200	262	258	246	316	27	72	00	32	115	55		103		
250	250	314	310	298	370	28		90	95				60	2,000	131
300	300	368	364	350	424	30	76	95		120	60		165		
350	350	422	418	404	482	32	10				65		204		
400	400	478	474	460	544	35	86]	36	36 120	70		306	
450	450	534	530	516	606	38			36			75		373	
500	500	592	588	574	672	42					130	85		459	
600	600	708	704	690	804	50		100		135	100	2, 430	660		
700	700	824	820	802	936	58		105		140	115	,	899		
800	800	940	936	918	1068	66	90	110	40	150	130		1, 170		
900	900	1058	1054	1036	1204	75		115		160	150		1,520		

注 1 呼び径 150mm~200mm の管の有効長は 500 mm又は 1,000mm、呼び径 250mm~350mm の管の有効長は 1,000 mm、呼び径 400mm~900mm の管の有効長は 1,200 mm、とすることができる。



章	現 行	訂正	備考
別添資料 (1) 鉄筋コン クリート管			文言の変更
P58	図表 1- <u>8</u> -1 小口径推進管(標準型管)の形状	図表 1-6-1 小口径推進管(標準管)の形状	XIVXX
P59	図表 1-8-2 小口径推進管(標準型管)の寸法及び許容差	図表 1-6-2 小口径推進管(標準管)の寸法及び許容差	文言の変更
P60	図表 1-8-3 小口径推進管(直管)の形状 削除		図表の変更
	図表 1-8-4 小口径推進管(直管)の寸法及び許容差		
	単位 (mm) 単位 (mm) 呼び径 D D_1 π D_1 T D		
	250 250+3 240+2 1 068+3 55+4		文言の追
	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		加・変更
	350 350+4 450+2 1 414+3 60 +4		
	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		図表の変更
	450 450+4 564+2 1 772+3 67 +4		
	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		
	600 600+4 736+2 2 312+3 80 +4		
	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		
	-2 -2 -2 注 参考質量は、標準形管に同じ。		
L			





章	現 行	訂 正	備考
別添資料	図表 1-9-4 ゴム輪 (推進管用)	図表 1- <mark>7</mark> -4 ゴム輪(推進管用)	
(1) 鉄筋コン	図表 1-9-5 ゴム輪(中押推進管用)	図表 1- <u>7</u> -5 ゴム輪(中押推進管用)	文言の変更
クリート管			
P64			
	В		
	(単位:mm)	(単位:mm)	
	呼 び 径 B H h_1 h_2 a b R 長 さ	呼び径 B H h ₁ h ₂ a b R 長 さ	
	1,000~1,200 26 13 6 7 3 9 15 	1,000~1,200 26 13 6 7 3 9 15	
	1,350~2,200 30 19 9 10 4 11 16 周長の90%	1,350~2,200 30 19 9 10 4 11 16 周長の90%	
	2, 400~3, 000 34 22.5 11.5 11 4.5 12 18	2, 400~3, 000 34 22. 5 11. 5 11 4. 5 12 18	
		1, 124 or 254 cts 344	
	寸法の許容差 (単位:mm)	寸法の許容差 (単位:mm)	
	種類 呼び径 B H L(%)	種類 呼び径 B H L(%)	
	標準管用 800~3,000 ±2.0	標準管用 800~3,000 ±2.0 ±0.5	
	中押管用 1,000~3,000 ±1.0	+0.5 ±1.0	1. 7. 2. 25.49
	171 171 171 171 171 171 171 171 171 171	中押管用 1,000~3,000 ±1.0 -0	文言の追加
P65	図表 1-9-6 ゴム輪(小口径推進管用)	図表 1-7-6 ゴム輪(小口径推進管用)	文言の変更
P66	図表 $1-\underline{10}-1$ 外圧強さ($A \cdot B \cdot \underline{B-II \cdot C} \cdot NC\underline{\Psi}$)	図表 1- <u>8</u> -1 外圧強さ (B・ <u>NB形</u> ・NC <u>形</u>)	文言の変更
P67		図表 1-8-2 外圧強さ(埋込カラー型推進管)	文言の変更
	図表 1- <u>10</u> -3 外圧強さ (小口径推進管)	図表 1- <u>8</u> -3 外圧強さ (小口径推進管)	文言の変更

